

スクリーンプログラム SCREEN PROGRAM

■平成26年11月7日(金)~9日(日)
■映画上映【12作品】※敬称略

★ライヴ <100分/2014年/日本/KADOKAWA>
*大会議室【11/8】①13:40 【11/9】①13:30

R15+
映倫

★監督・脚本：井口 昇
特殊造型監督：西村喜廣
出演：山田裕貴 大野いと 森永悠希 津田寛治 森下能幸 謙訪太朗 ほか
★今世紀最狂の「謎映画」現る。21世紀一角川映画DNAがよみがえる！
原作は、俺たちに何をさせようとしているのか？！

世界のI GUCH、新たなる挑戦！！

角川文庫創刊65周年記念作品。

今こそ「読んでから見るか、見てから読むか」アゲイン！！

うだつの上がらないフリーター・田村直人のもとに、ある日突然、謎の男から一冊の本が届く。同時に母親が拉致監禁された動画がケータイに…。

「助けてほしければ小説の内容をヒントにレースを完走しろ。」

直人は困惑しつつも謎の男が指定した場所へと向かってみる。そこには、同じく家族や恋人を拉致された人々が山田悠介の小説「ライヴ」片手に集まっていた。この状況は一体なんだ？ とりあえず小説を読みながら走り出す直人たちだったが、そこに待ち構えていたのは想像を絶する謎と狂気のデストラップだった！ 究果してゴールまで辿り着けるのか、愛する家族を救えるのか、そして謎の男の正体と目的とは—。



© 2014 「ライヴ」製作委員会

◆グレイトフルデッド

R15+
映倫

<98分/2014年（プレミア上映）/日本/アーヴエンタテインメント>

*大会議室【11/7】①18:40 / エコホール【11/8】①13:30 【11/9】①13:30

ゲスト：女優・瀧内公美、俳優・笹野高史、監督・内田英治 ほか

◆監督：内田英治

出演：瀧内公美 笹野高史 キム・コッピ 矢部太郎 酒井若菜 木下ほうか
愛来 渡辺奈緒子 泉政行 赤間麻里子 金澤美穂 久保田磨希 松尾諭
板尾創路 松田賢二 ほか

◆孤独ウォッチャー女VS孤独死寸前の爺さん

サイコなヒロインに、孤独な爺さんが立ち向かう!!

孤独な人間を観察することが趣味の“孤独ウォッチャー”の女。人生に失望し、今まさに孤独死を迎しようとしている“頑固一徹爺さん”。そんな2人が繰り広げる、超高齢化社会という重たい背景を吹き飛ばすような、破壊力満点のブラックコメディーが、海外の映画祭を巡り、ようやく日本で公開を迎える。

幼少の頃に家族が離散し、孤独に育った女・冴島ナミ。彼女の趣味“孤独ウォッキング”で、町を散策して、孤独を抱えている人間を見つけては観察し続けていた。そんなある日、最大級の孤独を抱えた老人・塩見三十郎を見つける。かつて裕福であった塩見は、今や家族とも疎遠になり、孤独に打ちのめされていた。幸せから孤独への転落の落差が激しいほど、孤独は深い。ナミは塩見の観察に取り憑かれ、探偵のように孤独死寸前の塩見の生活を監視し続けて優越感に浸る。だが、彼女の優越感は一人の女——若くて美人なボランティア・スヨンの登場によって崩される。スヨンは、自らが信じるキリスト教の聖書を塩見にプレゼントして、塩見の生活を次第に明るいものに変えていく。「希望と救いこそイエスキリストの使命」である。塩見は聖書を読み終わり《信仰》という救いとともに、生きる希望を手に入れ、見違えるような生命力を取り戻していく。塩見の幸せな表情を見て怒りに震えるナミは、塩見を独占するために衝撃的な行動に出るのだった・・・。



© 2013 「グレイトフルデッド」製作委員会

△『私の、息子』 Pozitia copilului (原題)

<112分/2014年/ルーマニア/マジックアワー>

*大会議室【11/8】①18:45 【11/9】①18:40

△監督：カリン・ペーター・ネツァー

出演：ルミニツァ・ゲオルギウ、ボグダン・ドゥミトラケ ほか

△第63回ベルリン国際映画祭で、共感と絶賛を浴びて最高賞である金熊賞と国際映画批評家連盟賞をダブル受賞！！

子離れできない母親と成人しても自立できない息子の姿を、
感動のラストまで一気に描く。

ブカレストに住むセレブリティ、コルネリアの悩みの種は、30歳を過ぎても自立できないひとり息子バルブのこと。ある日、バルブが自動車事故を起こし、子どもをはねて死なせてしまったという連絡が入る。コルネリアは息子の窮地を救うため、自らの財力とコネを駆使し、あらゆる策を用いて奔走するが、バルブは母の必至の尽力を激しく拒絶し、事件に背を向けて自分の殻に閉じこもってしまう。このまま刑務所行きが確定すれば、息子の将来は絶たれてしまう。なすすべを失くしたコルネリアに、バルブの恋人心メンは、ある意外な、母の知らない息子の素顔を告白する・・。



© Parada Film in co-production with Hai-Hui Entertainment All rights reserved